

鳥取大学医学部附属病院の病院長候補者について

鳥取大学医学部附属病院長候補者選考会議における選考実施細則第6条の規定に基づき、学長に推薦する病院長候補者を選考したので、同細則第7条の規定に基づき、下記のとおり公表する。

記

1 病院長候補者氏名

武 中 篤

鳥取大学医学部附属病院 病院長
鳥取大学医学部 器官制御外科学講座 腎泌尿器学分野 教授

2 選考した理由及び選考の過程

選考理由

鳥取大学医学部附属病院長選考基準に定める「病院長に求められる資質・能力」を踏まえ、鳥取大学医学部附属病院長候補適任者推薦理由書、略歴書、調書、所信調書を総合的に勘案し病院長候補者の選考を行った。

その結果、上記の者は、鳥取大学医学部附属病院長選考等規則第4条に定める病院長の資質及び能力の要件を全て満たし、病院長就任後、病院経営戦略をはじめ、患者サービスの向上に努め、その成果は著しいものであり、これらの実績から病院長としての必要な能力を十分に有していることを確認した。

このことより、人格が高潔で学識に優れ、強いリーダーシップと優れた経営手腕を持ち、かつ鳥取大学の中期目標・中期計画に掲げた事項について、継続的かつ確実に推進する姿勢と指導力がある者と判断したことから、次期鳥取大学医学部附属病院長候補者に決定し、学長に推薦することとした。

選考過程

(1) 令和6年9月24日（火）

学長が鳥取大学医学部附属病院長候補者選考会議を設置し、役員会の議を経て委員を選定した。

(2) 令和6年10月2日（水）

第1回鳥取大学医学部附属病院長候補者選考会議を開催し、「鳥取大学医学部附属病院長選考基準（案）」を策定し、「鳥取大学医学部附属病院長候補適任者推薦要領」の策定及び公募の実施を決定した。

(3) 令和6年10月25日（金）

役員会の議を経て、学長が「鳥取大学医学部附属病院長選考基準」を決定した。

- (4) 令和6年10月28日(月)～令和4年11月1日(金)
公募を実施し、1名の病院長候補適任者の推薦があった。
- (5) 令和6年11月5日(火)～令和6年11月11日(月)
被推薦者が1名であったため、第1回鳥取大学医学部附属病院長候補者選考会議の議に基づき、公募の延長を実施したが、新たな被推薦者はなかった。
- (6) 令和6年11月14日(木)
第2回鳥取大学医学部附属病院長候補者選考会議を開催し、推薦者及び推薦のあった被推薦者から提出された関係書類を総合的に勘案して、鳥取大学医学部附属病院長選考基準に定める病院長に求められる資質・能力を有する者であると判断し、これまでの実績等から公募の再延長、面談及び意向調査は実施せず、学長へ推薦することを決定した。

令和 6年12月 6日

鳥取大学医学部附属病院長候補者選考会議

